

2020年1月6日
株式会社ビデオリサーチ

2020年お正月三が日のテレビCM動向
出演CM本数 タレントトップは「ももいろクローバーZ」
企業トップは「興和」
～「テレビCM速報」集計結果より～

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京、社長:望月 渡)は、この度、2020年1月1日～3日の間に関東地区でオンエアされたテレビCM動向を取りまとめましたので紹介します。

タレント別出演CM本数
1位 ももいろクローバーZ 2位 ムロツヨシ 3位 斎藤 工
企業別CM本数
1位 興和 2位 ダイハツ工業 3位 スズキ
商品・サービス別CM本数
1位 コナミホールディングス 2位 東建コーポレーション 3位 ダイハツ Tanto CUSTOM

※詳細は別紙をご参照ください。

■「テレビCM速報」について

「テレビCM速報」とは、「テレビ広告統計※1」のオプションサービスで、最速でCM出稿翌日10:00頃のタイミングで「いつ」「どの局で」「何の(企業・商品)」CMが放送されたのか把握できるサービスです。

翌日にCM出稿状況が確認できることで、出稿時点レベルでのGRP管理や競合社・競合ブランドのCM出稿状況をいち早く把握することが可能となります。

(別紙)

2020年1月1日～1月3日 テレビCM動向一覧

●タレント別テレビCM出演本数

順位	タレント名	本数	秒数	主な出演銘柄
1	ももいろクローバーZ	306	4,650	スズキ スイフト/スズキ クロスビー/AbemaTV 他
2	ムロツヨシ	304	4,560	スズキ スイフト/スズキ クロスビー/アサヒグループ食品 MINTIA BREEZE 他
3	斎藤 工	231	3,660	コーワ キューピーコーワαドリンク/桧家ホールディングス 他
4	米倉 涼子	225	3,375	コーワ キューピーコーワゴールドαプラス/コーワ キューピーコーワαドリンク 他
5	遠藤 憲一	171	2,625	ハウス プロクオリティ製品/ハウスウェルネスフーズ ネルノダ/アデランス
6	大泉 洋	169	2,715	ダイハツ Tanto CUSTOM/ソニーネットワークコミュニケーションズ NURO光 他
7	高橋 一生	166	2,640	AGC/NTTソルマーレ コミックシーモア/マネードクター
8	菜々緒	158	3,300	Lilith Games Rise of Kingdoms万国覚醒/ケイディーディーアイ 他
9	草刈 正雄	155	2,325	東建コーポレーション/スズキ ワゴンR/スズキ キャリイ製品
10	出川 哲朗	154	2,595	日本瓦斯/ソフトバンク ワイモバイル ワイモバ学割/永谷園 えびふりかにかふり 他
11	木村 佳乃	153	2,295	眼鏡市場/三井不動産 ららぽーと案内/ユーキャン
12	竹内 涼真	148	3,420	大樹生命保険/三菱 eKクロス/ソフトバンク 他
13	長澤 まさみ	129	3,165	クボタ/住友林業/出光興産
14	広瀬 すず	115	2,865	富士フイルム チェキ instax mini LiPlay/スズキ ワゴンR/ソフトバンク 他
15	今田 美桜	112	1,680	U-NEXT/タマホーム/第一三共ヘルスケア トラフルダイレクト
16	高畑 充希	107	1,835	ダイハツ MOVE CANBUS/日本ケンタッキーフライドチキン/日本中央競馬会 他
17	田中 圭	106	2,100	BOAT RACE振興会/ソフトバンク/一建設
17	DAIGO	106	1,590	スクウェア・エニックス 星のドラゴンクエスト/太田胃散 太田胃散A
19	八村 塁	104	2,880	三井住友銀行/ソフトバンク/日清 カップヌードル カップ
19	多部 未華子	104	1,650	UQコミュニケーションズ UQ学割/三井不動産 アウトレットパーク案内
19	太田 光	104	1,560	U-NEXT

今年の正月三が日では、企業数で625社(2019年:590社)、CM本数で11,572本(2019年:11,881本)のテレビCMが関東地区でオンエアされましたが、これをそのCMに出演しているタレント別にみると、出演テレビCM本数が最も多かったタレントは「スズキ スイフト」や「スズキ クロスビー」などのCMに出演していた「ももいろクローバーZ」でした。2位は同じく、「スズキ スイフト」や「スズキ クロスビー」などのCMに出演していた「ムロツヨシ」、3位は「コーワ キューピーコーワαドリンク」や「桧家ホールディングス」などのCMに出演していた「斎藤 工」となっています。2位の「ムロツヨシ」は前年同時期でトップ20圏外となっており、今年の年始では大幅に出演CMの本数が増加しています。

(いずれも速報値で、番組宣伝CM等テレビ局のPRは除きます)

●企業別テレビ CM 本数

順位	広告主名	本数	秒数
1	興和	507	7,605
2	ダイハツ工業	342	5,130
3	スズキ	302	4,530
4	本田技研	220	3,465
5	コナミホールディングス	206	3,090
6	東建コーポレーション	195	2,925
7	ハウス食品	173	2,595
8	スクウェア・エニックス	170	2,550
9	小林製薬	153	2,295
10	ハウスウェルネスフーズ	138	2,070

企業別では、前年 4 位だった「興和」が 2 位以下を大きく引き離し、最も多く出稿しています。

なお、2 位には前年 1 位の「ダイハツ工業」、3 位は「スズキ」(前年 2 位)、4 位は「本田技研」(同 8 位)と近年同様、自動車メーカーが上位にランクインする結果となりました。

また、前年ではトップ 10 圏外だった「ハウス食品」(同 39 位)、「小林製薬」(同 35 位)、「ハウスウェルネスフーズ」(同 15 位)がトップ 10 入りしました。

●商品・サービス別テレビ CM 本数

順位	銘柄名	本数	秒数
1	コナミホールディングス	206	3,090
2	東建コーポレーション	195	2,925
3	ダイハツ Tanto CUSTOM	132	1,980
4	ダイキン工業	119	3,570
5	Lilith Games Rise of Kingdoms万国覚醒	114	1,710
6	アマゾンジャパン	109	1,710
7	オープンドア トラベルコ	107	1,605
8	U-NEXT	104	1,560
9	スクウェア・エニックス 星のドラゴンクエスト	101	1,515
10	コーワ キューピーコーワゴールドαプラス	100	1,500

商品・サービス別では、「コナミホールディングス」の CM が前年に続き最多となりました。2 位には、こちらも前年同様「東建コーポレーション」がランクインし、3 位以下を大きく引き離しました。

なお、9 位「スクウェア・エニックス 星のドラゴンクエスト」が前年からランクアップ(前年 13 位)。また、年末よりオンエア開始された「Lilith Games Rise of Kingdoms万国覚醒」が 5 位にランクインし、今年もオンラインゲーム関連 CM の出稿が目立っています。

※商品・サービス分類についてはビデオリサーチ独自の基準に従い集計しています。

<本リリースにおける集計条件>

集計対象局: 関東 5 局(日本テレビ・テレビ朝日・TBS・テレビ東京・フジテレビ)
 集計対象期間: 2020 年 1 月 1 日午前 0 時~1 月 4 日午前 0 時までのオンエア CM を対象
 ※確定前の速報データによる集計結果ですので、参考値であることをご了承ください。

※1 テレビ広告統計

ビデオリサーチのグループ会社である株式会社ビデオリサーチコムハウス※2 が、関東・関西・名古屋の各地区において「いつ」「どの局で」「何の(企業・商品)」CM が放送されたのかを収集し、独自の基準によって取りまとめた国内最大のテレビ CM に関するデータベースです。ビデオリサーチがデータの提供を行い、ユーザーズに応じて、月報(翌月)、週報(二週後)、テレビ CM 速報(オンエア翌日)など様々なタイミングで関連業界にてご活用いただいております。

※2 株式会社ビデオリサーチコムハウス

株式会社ビデオリサーチのグループ会社で、1969 年の創設以来、CM データをさまざまな角度から収集・分類・分析し、テレビ広告統計データとして提供しています。

■お問い合わせ先: (株)ビデオリサーチ コーポレートコミュニケーション室 03-5860-1723 info@videor.co.jp